

空間ベクトルの基礎

ベクトルの最大の強みは「次元に依らない表現ができる」という点です。空間ベクトルの重要な6つのテーマについて、その一番基本となる形の問題を並べました。

大橋

1 直線に下ろした垂線の長さ

空間内の3点 $A(1, 1, 1)$, $B(0, 1, 2)$, $C(3, 3, 0)$ について、点 C から直線 AB に下ろした垂線の長さ CH を求めよ。

2 点の一致

4点 $A(\vec{a})$, $B(\vec{b})$, $C(\vec{c})$, $D(\vec{d})$ を頂点とする四面体において、 $\triangle BCD$ の重心を $G_1(\vec{g}_1)$ とし、線分 AG_1 を $3:1$ に内分する点を $G(\vec{g})$ とする。

- (1) G の位置ベクトル \vec{g} を \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} , \vec{d} で表せ。
- (2) 4つの頂点と対面の重心を結んだ線分は1点で交わることを示せ。

3 等式を満たす点の位置

四面体 $ABCD$ の内部にある点 P が

$$2\overrightarrow{AP} + 3\overrightarrow{BP} + 4\overrightarrow{CP} + 5\overrightarrow{DP} = \vec{0}$$

を満たすとき、四面体 $BCDP$, $ACDP$, $ABDP$, $ABCP$ の体積比を求めよ。

4 直線と平面の垂直条件

1辺の長さが a の正四面体 $ABCD$ について、次の命題をそれぞれ示せ。

- (1) 対辺 AB と CD は垂直である。
- (2) 底面 $\triangle BCD$ の重心を G とすると、直線 AG は底面に垂直である。

5 平面上と直線の交点

平行六面体 $OADB-CEGF$ において、辺 GD の中点を H とし、 $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$, $\overrightarrow{OB} = \vec{b}$, $\overrightarrow{OC} = \vec{c}$ とおく。

- (1) 直線 OH と平面 ABC の交点を L とするとき、 \overrightarrow{OL} を \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} で表せ。
- (2) 直線 OH と平面 AFC の交点を M とするとき、 \overrightarrow{OM} を \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} で表せ。

6 四面体の体積

空間内の4点 $A(1, 1, 1)$, $B(0, 1, 2)$, $C(3, 3, 0)$, $D(2, 3, 4)$ について、次の各問いに答えよ。

- (1) $\triangle ABC$ の面積を求めよ。
- (2) 四面体 $ABCD$ の体積を求めよ。

空間内の直線，平面，球面の扱い

空間内の直線，平面，球面の典型的なテーマを6つ挙げ，その基本となる問題を並べました．

大橋

1 共通垂線

座標空間で点 $(3, 4, 0)$ を通りベクトル $\vec{a} = (1, 1, 1)$ に平行な直線を l ，点 $(2, -1, 0)$ を通りベクトル $\vec{b} = (1, -2, 0)$ に平行な直線を m とする．点 P は直線 l 上を，点 Q は直線 m 上をそれぞれ勝手に動くとき，線分 PQ の長さの最小値を求めよ．

(2007 京大・文系)

2 直線，平面のなす角

- (1) 平面 $\alpha: x - 2y - z = 0$ と平面 $\beta: x + y + 2z = 1$ のなす鋭角を求めよ．
- (2) 直線 $l: \frac{1-x}{5} = \frac{y-1}{3} = \frac{z+1}{4}$ と平面 $\alpha: 5x + 4y - 3z = 12$ のなす鋭角を求めよ．

3 点と平面の距離公式

- (1) 点 $A(x_1, y_1)$ と直線 $l: ax + by + c = 0$ の距離 d は

$$d = \frac{|ax_1 + by_1 + c|}{\sqrt{a^2 + b^2}}$$

で与えられることを示せ．

(2013 阪大・文系)

- (2) 点 $A(x_1, y_1, z_1)$ と平面 $\alpha: ax + by + cz + d = 0$ の距離 h は

$$h = \frac{|ax_1 + by_1 + cz_1 + d|}{\sqrt{a^2 + b^2 + c^2}}$$

で与えられることを示せ．

4 平行六面体の体積

空間内にの4点 $A(1, 1, 1)$ ， $B(2, 2, 0)$ ， $C(2, -4, 2)$ ， $D(0, 3, 4)$ に対して， AB ， AC ， AD を隣り合う3辺とする平行六面体 T がある．

- (1) 平面 ABC の方程式を求めよ．
- (2) 平行六面体 T の体積 V を求めよ．

5 2つの球の外接

球面 $S_1: (x-3)^2 + (y-3)^2 + (z-3)^2 = 9$ に $x > 0$ ， $y > 0$ ， $z > 0$ の領域で外接し，3つの座標平面に接する球面の中心と半径を求めよ．

6 球面と平面の交円

- (1) 中心が点 $(a, 2, 1)$ ，半径が5の球面が， yz 平面と交わってできる円の半径が3であるという． a の値を求めよ．
- (2) 球面 $T: x^2 + y^2 + z^2 - 10x - 10z + 25 = 0$ と平面 $\alpha: 2x - 2y + z - 6 = 0$ が交わってできる円の中心 H の座標と半径 r を求めよ．